



四季 ~四中の季節~

教育目標 ●自分で考え進んで実践する人間 ●公共心に富み情操豊かな人間
●勤労を尊び責任を重んじる人間 ●健康でたくましい人間

『豊かな人間性』と『社会を生き抜く力』を育む

校長 関 勝 志

合唱コンクールでは、多くの保護者ならびに地域の皆様に、子どもたちの素晴らしい歌声をお聴きいただくことができました。ありがとうございました。幸せな気分になっていただけたのではないかと考えています。目には見えませんが、子どもたちから生きるエネルギーをもらった気がします。子どもたちが仲間と心をつなげてひたむきに合唱に取り組む姿や笑顔を見ていると、つくづく「青春っていいな」と思います。また、そんな四中生を誇りに思います。コンクールという性質上、順位がつかしましたが、子どもたちにとって自分のクラスの合唱はかけがえのない大切なもの「オンリーワンの合唱」です。

今年も多くのPTA（保護者）の皆様、往復の駅での安全管理や受付などでご協力いただきました。心より感謝申し上げます。



2学期が始まってからあっという間に2か月が過ぎました。3年生の修学旅行を皮切りに、2年生は職場体験、1年生は川越校外学習がありました。また、すべての学年が体験学習にも取り組みました。

1年生は、立川にあるプライダルの専門学校を訪れ、保育や医療、介護、調理、美容、スポーツ、結婚式などに関連する仕事を体験しました。

2年生は、人命救助や避難所の運営、初期消火など、総合的な防災訓練に、自衛隊や消防署、市の防災課、地域の方たちと協力して取り組みました。

3年生は、生きていくのにいったいどれくらいお金が必要なのか、衣食住や進学、就職、結婚、子どもの教育、レジャーなどの視点から、家計をシミュレーションしてみました。

本校では、数多くの体験的な学習を行っています。その目的は、子どもたちに「豊かな人間性」と「社会を生き抜く力」を育むことです。「豊かな人間性」とは、感動する心や思いやりの心、生命や人権を大切にできる心など、広く大きな心のことです。「社会を生き抜く力」とは、コミュニケーション能力や自立心、主体性、協調性、責任感、チャレンジ精神、粘り強さ、創造力、勇気など、行動を起こす心の力です。

体験学習はおそらく楽しかったと思いますが、体験したことを実生活で実践する、また行動を起こすことは、そんなに楽しいことばかりではありません。また、簡単なことでもありません。

例えば、人命救助の知識と技能を身に付けたとしても勇気がなければ行動は起こせません。つい先日、私が電車に乗ると床に人が倒れていました。でも周りの人たちは我関せずです。よく状況は分かりませんでした。近寄って、「お兄さんどうかしましたか」と声をかけてみました。するとビックリしたように起き上がって、イスに座り直しました。どうもただ寝ていたようです。

正しいと思っていても、周りの人と違う行動を起こすことには勇気がいります。いくら知識や技能を身に付けても、心が育っていなければ行動は起こせません。そればかりか誤った行動を起こすことになりかねません。毎日のように、若い人の「闇バイト」について報道されています。SNSにある募集広告の「高額収入」に心が動き、罪を犯してしまう事件です。そんなうまい話があるわけがないのに手を出してしまいます。脅されているという点では被害者という見方もできますが、心の未熟さが原因です。ついに中学生までが犯罪に加担する事件が発生し、とてもショックです。子どもたちには、絶対に闇バイトに手を出さないでほしいと願っています。誰も人生を「楽しく生きたい」と思うことはあると思いますが、「楽しく生きたい」という思いが強いと、思わぬ落とし穴にはまる危険があります。

「人生楽ありゃ苦もあるさ、涙の後には虹も出る、歩いてゆくんだししっかりと、自分の道をふみしめて」これは時代劇「水戸黄門」の主題歌ですが、歌詞のとおり、人生は楽なことや楽しいことばかりではありません。しかし、真面目に努力して生きていけば、困ったときには必ず誰かが助けてくれるはずで

「若いときの苦労は買ってでもせよ」ということわざがあります。「苦労したことは必ず貴重な経験となって将来役立つものだから、若いときは楽な道ばかりを選んで行動するのではなく、困難な道であっても敢えてそちらを選び、苦労を経験するほうがよい」という意味です。

また、困難な道を選び、やると決めたら、嫌々やるのではなく、一生懸命やる、よりよいものを求めてやるのが大切です。そして、「苦労を苦労と思わない」という気持ちでやれるようになったら立派です。

子どもたちの心が育ち、「社会を生き抜く力」が身に付くことを願っています。

■合唱コンクールを終えて■

『人声の合唱コンクール』 合唱コンクール実行委員長 3年C組 瀧野 芽

合唱コンクールお疲れ様でした。

皆さん悔いのない合唱をすることができましたか？

校長先生がおっしゃっていた通り、賞はおまけだと思います。私は、合唱コンまでの道のり、壁、これらが一番大切だと思います。その壁を乗り越えたという事実、今回の合唱コンクールで培った共同性、一生忘れないようにしてほしいです。そして、今回の合唱コンが最高の思い出になってほしいです。

『合唱コンクールお疲れ様でした』

音楽科 村本優佳

今年度は練習時間が少ない中、各クラスでよく頑張りました。

授業では基本的な音程のことや速度、ハーモニーのことは伝えましたが、そこから先の歌詞の深読み、練習の取り組みについてはクラスに任せました。本番は、クラスの思いが伝わったよい合唱コンクールでした。

また、学年合唱も素晴らしかったです。各学年のカラーが見えたような気がします。

本番までの取り組みや当日の演奏がみなさんにとって大切な時間になったのであれば嬉しいです。

『部員一同感謝しています』

吹奏楽部部长 3年E組 虻川美月

合唱コンクールで、全校生徒のみなさんの前で演奏できたこと、部員一同感謝しています。

今年度初めての全校生徒の前での演奏ということで、とても緊張していましたが、みなさんの温かい拍手と手拍子で無事に演奏することができました。ダンス部のみなさんとコラボ、とても楽しく演奏させていただきました。もし、機会があれば、また共演したいです。あの場で演奏できたこと本当に楽しかったです。ありがとうございました。

『楽しいパフォーマンスを創ります』

ダンス部部长 2年E組 寺島瑠奈

今回のステージが私たちダンス部にとって初めての全校生徒や保護者、先生方の前での発表でした。

先生方や吹奏楽部の皆さんを初めとする多くの方々のおかげで披露をすることが出来ました。ありがとうございました。

夏休み中の部活動で曲決めをしたところから始まりました。吹奏楽とのコラボステージがきまり、そこからの約3ヶ月で皆さんにより吹奏楽部の演奏を楽しんで頂けるよう練習をしてきました。このステージでは皆さんも手拍子で気持ちだけでも参加して頂けたのではないのでしょうか。これからもダンス部の披露の際には是非足を運んでいただけると嬉しいです。ダンス部一同、皆さんに楽しんで頂けるパフォーマンスを創りあげていきますのでよろしくお願いします。

■生徒の活躍■

国語科 「お〜いお茶新俳句大賞」 佳作特別賞 3B 杉本見晴 佳作 3A 宮本漣斗

剣道部 第10ブロック中学校秋季剣道大会 女子団体 第3位
※東京都中学校秋季剣道大会（新人戦）女子団体 出場権獲得

陸上競技部 第77回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会
女子2年100m 12秒59 第3位 藤井日菜乃

バドミントン 小平市民大会 女子ダブルス準優勝 1E 早川寧々
男子ダブルス第3位 1E 中村知優



■12月の主な行事予定■

2日	全校朝礼・全校面談（始）	16日	生徒会朝礼・安全指導
6日	全校面談（終）	24日	大掃除
9日	移動教室説明会（1）	25日	2学期終業式
10日	午前授業	26日	冬季休業日（始）
11日	専門委員会		
12日	3年生午前授業	1月 7日	冬季休業日（終）
13日	避難訓練・中央委員会	8日	3学期始業式

※12月29日（日）～1月3日（金）の期間は学校閉鎖期間となります。

